

科目区分 基礎分野

科目名 家族社会学 1 単位 (30 時間)

※実務経験のある教員による授業（非常勤講師）

科目目標：1. 社会の構造や特徴を学び、社会的存在としての人間を理解する。
 2. 家族という集団について学び、その変容と現状について理解する。
 3. 人々の行為と社会の関係性について、多角的に考える視座を養う。

開講時期：1 年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
社会学とは何か	10	社会の構造や特徴を学び社会的存在としての人間を理解する	1. 「社会」とは 2. 行為と役割 3. 集団と家族 4. 信頼と社会 5. 社会調査の基礎 6. 社会的存在としての自己	講義
家族をめぐる社会学	10	家族という集団について学び、その変容と現状について理解する	1. ジェンダーと近代家族 2. 現代社会と家族の多様性 3. 都市とコミュニティ 4. 家族とライフコース 5. 女性と労働	講義
社会についての多角的な視座	10	人々の行為と社会の関係性について、多角的に考える視座を養う	1. 格差社会と貧困 2. メディアとコミュニケーション 3. グローバル化と多文化社会 4. 医療と現代社会 5. ケアと社会	講義
評価	レポート			
テキスト	基礎分野 社会学 医学書院			

科目区分 基礎分野

科目名 教育学 1 単位 (30 時間)

※実務経験のある教員による授業（非常勤講師）

科目目標： 1. 教育の基本的な考え方とあり方を理解する。
 2. 人権の視点から「教育」に対する理解を深める。
 3. 「看護」と「教育」の関わりについて理解する。
 4. 成人教育の理論・方法を、看護実践及び看護師（専門職）としての力量形成に活かせるようにする。

開講時期：3 年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
教育とは	6	教育の基本的な考え方とあり方を理解する	1. 「教育」に対する認識を問いつ返す（演習） 2. 「学び合う」ということ — アクティビティを通じて体験的に考える（演習） 3. 生涯学習とは何か — 「私」の学習史と自己形成	講義 演習
基本的人権としての教育	4	人権の視点から「教育」に対する理解を深める	1. 基本的人権としての「教育」「学習」 1) 学ぶ機会を奪われてきた人々の存在に着目して 2) 教育法規の解説	講義
看護と教育	10	「看護」と「教育」の関わりについて理解する	1. 「看護」と「教育」のつながり 1) 看護師をめざす私たちが「教育学」を学ぶ意味とは（演習） 2) 対人援助職に求められるもの 2. 社会教育とは何か — なぜ、社会教育に着目するのか 3. 人々の生涯学習を支える仕組み — 社会教育機関を中心に 4. 社会教育指導者としての看護師 — 社会教育職員の役割と専門性に学ぶ 5. 院内学級や特別支援教育についての理解	講義 演習

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
成人教育の 理解と実践	10	成人教育の理論・方法を、 看護実践に活かせるように する	1. 成人学習者の特徴 — ペダゴジー・アンドラゴジー・ ジェロゴジー 2. 困難を抱えた人々のエンパワ- メントと学習 3. 地域における健康学習の実践 — 実践記録を読む（演習） 4. 超高齢社会の課題（認知症）と 向き合う社会教育実践 — 実践記録を読む（演習） 5. 学ぶこと、生きること — 授業「教育学」の省察（演習）	講義 演習
評価	筆記試験			
テキスト	講師作成資料 講義時に講師が提示する。			

科目区分 基礎分野

科目名 心理学 1単位（30 時間）

※実務経験のある教員による授業（非常勤講師）

科目目標：1. 人間の心の働きについて学び、自己と他者を理解する動機付けとする
2. 人間の発達に関する心理の特徴と変化を知る

開講時期：1 年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
心理学とは何か	8	人間の心の働きについて理解する	1. 心理学とは何か 2. 感覚・知覚と心理 3. 記憶と心理 1) 記憶の働き 2) 知識 3) 再生と再認 4) 忘却	講義
行動と人間理解	10	動機付けや学習について理解する	1. 動機付けの理解 2. 内発的動機 マズローの欲求階層説 1) 動機付けのメカニズム 2) フラストレーションと適応 3. 葛藤 学習性絶望 4. 思考と心理 1) 問題解決 2) 学習 5. 学習の理解（古典的条件付け、オペラント条件付け）	講義
発達と人間理解	8	人間の発達に関する心理の特徴と変化を知る	1. 発達と心理 2. 青年期の発達 同一性について 3. 個人・家族の発達と親子関係 4. 様々な発達理論	講義
パーソナリティの理解	4	パーソナリティを理解する	1. 知能と知能検査 1) 知能とは何か 2) 知能の測定と知能指数 2. 性格について 1) 性格とは何か 2) 性格理論 3) 性格の決定要因 3. カウンセリングについて	講義
評価	レポート			
テキスト	基礎分野 心理学 医学書院			

科目区分 基礎分野

科目名 論理的思考Ⅰ 1単位(15時間)

※実務経験のある教員による授業(非常勤講師)

科目目標:物事を論理的に考え、文章で表現するための思考力を身につけることができる。

開講時期:1年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
論理的思考と 文章表現	15	論理的に思考 し文章で表現 する方法を理 解する	1. 論理的思考とは 2. 文の基本 3. 文章の組み立て 4. 論文の作法 5. 作文、レポートの書き方 6. 文章読解	講義
評価	レポート			
テキスト	その先の看護を変える気づき 学びつづけるナースたち 医学書院			

科目区分 基礎分野

科目名 論理的思考Ⅱ 1単位（15時間）

※実務経験のある教員による授業（非常勤講師）

科目目標：論理的思考力および批判的思考力を身につけるとともに、コミュニケーション能力や自ら問題を解決する力を養う。

開講時期：1 年次後期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
論理的思考の活用	15	論理的な思考を用い意見を述べる方法を理解し、実践できる	1. 論理的思考の活用と実践 2. 論理的思考、批判的思考力について 3. ディベートの基礎 1) ディベートの意義と効果 2) 論題について 3) ディベートの流れと反駁（はんばく）の方法 4) 勝敗の決定と判定の方法 4. 情報収集と分析 5. ディベートの実際 （アクティブラーニングを活用）	講義 演習
評価	レポート			
テキスト	その先の看護を変える気づき 学びつづけるナースたち 医学書院			

科目区分 基礎分野**科目名 哲学 1 単位 (15 時間)**

※実務経験のある教員による授業（非常勤講師）

科目目標：哲学的な考え方、物の見方について学習し、人間の存在や価値観について理解する。

開講時期：1 年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
哲学の考え方	8	哲学の歴史を 学び、人間の 存在について 理解する	1. 哲学とは 2. 古代の哲学 3. 中世の哲学 4. 近代の哲学 5. 哲学と宗教	講義
哲学における 人間	7	人間の基本的 価値観につい て考えること ができる	1. 人間とは 2. 愛とは 3. 生と死	講義
評価	筆記試験			
テキスト	講師作成資料			

科目区分 基礎分野

科目名 人間関係論 1 単位（15 時間）

※実務経験のある教員による授業（非常勤講師）

科目目標：人間関係の基礎となる自己理解・他者理解を深め、コミュニケーションスキルについて学ぶ

開講時期：1 年次後期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
人間関係の基礎的知識	6	人間関係の基礎を理解する	1. 人間関係論とは 2. 自己理解・他者理解 3. 対人関係と役割 4. 態度と対人行動 5. 集団と個人	講義
人間関係をつくる技法	4	人間関係をつくる技法を理解する	1. コミュニケーション 2. コーチング 3. アサーティブ-コミュニケーション	講義 演習
患者を支える人間関係	5	患者を支えるための人間関係について理解する	1. 保健医療チームの人間関係 2. 患者・医療者関係 3. 患者・看護師間の相互作用の評価 1) リフレクション 2) プロセスレコード 4. 家族を含めた人間関係	講義
評価	レポート			
テキスト	基礎分野 人間関係論 医学書院			

科目区分 基礎分野

科目名 情報科学Ⅰ 1単位（30時間）

※実務経験のある教員による授業（非常勤講師）

科目目標：情報倫理の現状と必要性を理解し、情報処理に必要なパソコンの基礎知識・活用技術を学ぶ。

開講時期：1年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
情報と情報社会	4	情報と情報社会について理解する	1. 情報の定義と特徴 2. 社会と情報	講義
保健医療における情報	4	保健医療における情報と情報システムについて理解する	1. 保健医療と情報 2. 看護と情報 3. 医療における情報システム	講義
情報と倫理	6	情報倫理について理解する	1. 情報倫理とは 2. 情報倫理と医療 3. 患者の権利と情報 4. 個人情報の保護 5. コンピュータリテラシーとセキュリティ	講義
コンピュータの基本操作	16	コンピュータの基本操作を理解する	1. コンピュータの概要 2. Wordの基本操作 3. Excelの基本操作 4. パワーポイントの基本操作 5. インターネット上で役立つ情報へのアクセス	講義
評価	筆記試験、レポート			
テキスト	系統看護学講座 別巻 看護情報学 医学書院			

科目区分 基礎分野

科目名 情報科学Ⅱ 1 単位（15 時間）

※実務経験のある教員による授業（非常勤講師）

科目目標：看護における情報収集と活用について学ぶ。

開講時期：2 年次後期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
情報処理	15	統計処理の方法、看護研究への活用を理解する	1. 既存の情報の収集方法 1) 文献検索 2) データ検索と利用 2. 質問紙調査によるデータ収集 1) 調査とそのプロセス 2) 調査の計画・準備 3) 調査の実施・データ収集 4) データ分析の準備 3. Excel による統計分析 4. 文字情報の整理 5. 情報の発表	講義
評価	筆記試験 50%、レポート 50%			
テキスト	4 steps エクセル統計 オーエムエス出版			

科目区分 基礎分野

科目名 英語 1 単位 (30 時間)

※実務経験のある教員による授業 (非常勤講師)

科目目標：看護活動に必要な英語を理解する。

開講時期：1 年次後期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
医療で用いられる英語	30	医療現場で用いられる基礎的な英語を理解する	1. 医療、看護における英語 1) 人体各部の名称 2) 主な疾患・症状・徴候を表す表現 3) 看護場面で用いられる表現	講義
評価	筆記試験			
テキスト	南雲堂「看護系学生のための英語コミュニケーション」			

科目区分 基礎分野

科目名 英会話 1 単位 (30 時間)

※実務経験のある教員による授業（非常勤講師）

科目目標：看護場面における基礎的な英会話を習得する。

開講時期：2 年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
英語を用いた コミュニケーション	30	看護場面における基礎的な英会話を習得する	1. 看護場面における英会話 1) 健康状態の把握 2) 病状や症状のアセスメント 3) バイタルサインの観察 4) 検査 5) 援助 6) 緊急時	講義
評価	筆記試験 80%、授業態度 20%			
テキスト	看護系学生のための英語コミュニケーション 南雲堂			

科目区分 基礎分野

科目名 運動と健康 1 単位 (15 時間)

※実務経験のある教員による授業 (非常勤講師)

科目目標：運動と健康の関連を理解し、運動を通じた心身のリフレッシュ方法を学ぶ。

開講時期：3 年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
運動と健康	15	運動と健康の関連を理解し、身体を動かすことで心身のリフレッシュを図る	1. 運動と健康とは 2. 現代生活と健康と運動 1) 運動が心身の健康に与える効果 3. レクリエーションの意義 4. 実技 1) ストレッチ、ヨガ 2) レクリエーション	実技
評価	実技試験 80%、レポート 20%			
テキスト	講師作成資料			

科目区分 基礎分野

科目名 基礎分子生物学 1 単位 (15 時間)

※実務経験のある教員による授業 (非常勤講師)

科目目標：生命現象について分子のレベルで理解する。

開講時期：1 年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
細胞と遺伝子	15	生命を構成する細胞と遺伝子について理解する	1. 生物の特徴と細胞の性質 2. 分子と生命活動 3. DNA のはたらき 4. RNA のはたらき 5. 染色体 6. 細胞 7. 発生と分化 8. 癌 9. 体を守るシステム：免疫	講義
評価	筆記試験			
テキスト	基礎分野 生物学 医学書院			

科目区分 基礎分野

科目名 看護物理学 1単位（15時間）

※実務経験のある教員による授業（非常勤講師）

科目目標：看護技術に関連する物理学の基礎を理解する。

開講時期：1年次前期

単元名	時間数	単元目標	内 容	授業形態
身体ケアに関する物理学	8	身体ケアに関する物理学を理解する	1. ベクトル 2. 作用・反作用 3. トルクの原理 4. 重心と安定 5. 摩擦 6. 浮力 7. 体熱の産生と喪失	講義
治療・処置に関する物理学	7	治療・処置に関する物理学を理解する	1. 圧力 1) 血圧 2) 酸素ボンベ 3) 低圧持続吸引 4) サイフォンの原理 2. 音、光 1) 紫外線、赤外線 2) 超音波 3) ファイバースコープ 4) 放射線	講義
評価	筆記試験			
テキスト	基礎分野 物理学 医学書院			